

## 岩国ブロックキャンプ

### 1. はじめに

日本はフルーレを中心に強化が行われる傾向は強く、種目の適性よりもまずはフルーレから始め、フルーレで結果の出ない選手がエペ、サーブルに移行するというような傾向があり、指導者にしても一部を除き、ほとんどがフルーレ種目を専門とするコーチです。

### 2. 目的

世界選手権やオリンピックで活躍する選手を育成するには、早い段階から指導を行わなければいけない。ナショナルコーチ、地方のコーチが連携を深め一貫した指導を行う事で目標達成に近づくと考えている。

### 3. 栄養指導

アスリートにとって食事は身体を作る上で非常に重要である。選手だけでなくコーチも十分な知識を身につけてもらう必要がある。今回の合宿では普段の食事の取り方だけでなく、練習中に実践的な指導を行う

### 4. 映像サポート

練習中に各班に一台のタブレットを支給し撮影を行う。撮影した物を観てチームで分析を行い、課題の克服や対策を考える情報の使い方を学ぶ。

### 5. 技術指導

ナショナルチームが普段行っている基礎的な動きや、剣の操作法を学ぶ